

クリーンルームの基礎と 清浄度の維持管理・評価方法

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2018年10月23日(火) 10:30~16:30
- ◆会場:江東文化センター 3F 第1研修室
- ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
 ※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:技術士畑事務所 所長 畑 明 氏

クリーンルームは、以前半導体デバイスを生産するのに必要な環境を、醸成する為に必須でした。このために米国や日本において、まずクリーンルームが研究・開発されてきました。最近では医薬、食品、業界などで、要求が増えてきています。このような要請から、益々その範囲や扱う品種もふえてきました。この意味で、皆様方の考究する分野は、ますます増えてきております。期待に応えるべくおおいに頑張ってください。

1. クリーンルームの現状

- (1) クリーンルームの必要性
- (2) クリーンルームの利用分野

1-1 方式と特徴

- (1) 非層流クリーンルーム
- (2) 水平層流型クリーンルーム
- (3) 垂直層流クリーンルーム
- (4) 複合方式クリーンルーム
- (5) クリーンルーム方式の特徴

1-2 清浄度規格

1-3 発塵量の推定

1-4 非層流型クリーンルームの清浄度計算式

- (1) 層流型クリーンルームの清浄度計算式
- (2) 人体および衣服からの発塵量
- (3) 装置、器材からの発塵量
- (4) 外気中の塵埃濃度
- (5) クリーンルーム内発塵量

2. クリーンルームの空調設備と保守管理

- 2-1 空気調和設備
- 2-2 フィルタおよびフィルタユニット
- 2-3 保守管理

3. 清浄化の進め方

- 3-1 気流、清浄度の測定
- 3-2 静電気の問題
- 3-3 職場での着眼点

4. 職場管理の要点

- 4-1 職場のクリーン化とは
- 4-2 クリーンルーム内での作業教育のありかた

付録 ・関連JIS規格
 ・CRの木
 ・粒子の分布
 ・静電気対策リスト
 ・PM2.5問題

【質疑応答・名刺交換】

『クリーンルーム』セミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>